

杉戸中だより

学校教育目標『自主自立』

◎自ら求め真剣に学ぶ生徒

◎自他の人格を尊重する生徒

◎健康・体力の増進に努める生徒

新たな希望を胸に

校長 小山 裕之

「私たち学級委員の主な活動内容は、学年がより良くなるようなキャンペーンを考えることと学級活動でクラスをまとめることです。私たち3年生は昨年度、『フライング3年生』というキャンペーンを行い、杉中の最高学年にふさわしい学年になれるように、2分前着席、忘れ物、授業態度という3つのことを意識できるようにしました……。」



4月9日（火）の生徒会朝礼では、本部役員さんの生徒会活動の紹介に続いて、各委員会の代表生徒が、主な活動内容を説明しました。スライドやクイズ、実演等の工夫もあり、聞いていて楽しく分かり易い発表でした。さらに、「仕事が毎日で大変でも、やりがいがあります」「～が好きなあなたにピッタリ」「ぜひ、挑戦してみてください！」等の言葉からは、委員としてのプライドや励ましの優しさを感じました。新たに1年生が加わり、どんな杉中をよくする取組が始まるのか、期待が膨らむ生徒たちの朝礼でした。



4月11日（木）5校時は、部活動オリエンテーションを行いました。担当教諭からの説明が終わると、各部代表生徒が部活動の紹介をしました。ユニホーム姿でプレーを見せたり、劇やダンスを交えて発表したりする部もあり、見つめる1年生が自然と笑顔になり、歓声と大きな拍手が体育館に広がりました。

18日（木）からは仮入部が始まり、上級生に交じって1年生も一緒に活動しました。この日は外練習だった女子バドミントン部は、中庭でフットワークや正しいラケットの振り方等を練習していました。見本を見せながら説明



する上級生も教わる1年生も、どちらも一生懸命です。弦楽部では、ギターの指使いを、膝をついて教える先輩の姿がありました。温かな生徒同士の交流は、他の部活動でも同様です。新しい世界で、果敢に挑戦する1年生も、優しく教え導く上級生も、温かな希望の光に包まれたようでした。



19日（金）の5・6校時には、授業参観と学級懇談会を行いました。強風の中、御来校いただいた保護者の皆様に感謝申し上げます。授業参観では、担任による教科や学級活動等の授業を公開しました。3年生は、修学旅行3日目の見学地を調べ、クラスで話し合いました。「この鳥居の中を歩きたい」「やっぱり金閣寺には行かないと」語る心は、既に古都を旅するようでした。



1・2年生のクラスでも、新しいクラスの仲間や先生と活発に意見を交わし合いました。

5月の風に揺れて、校舎近くのツツジが蕾を開きました。赤紫の花には、「美しい人」という花言葉があるそうです。